

各 位

2023年7月20日
株式会社インプレス

お金の不安から解放されて、みるみる貯蓄体質になるルーティンが身につく！
『知識ゼロですが、無理なく増えるお金ルーティン教えてください。』
7月20日（木）発売

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：高橋隆志）は、知識ゼロ・貯金ゼロからお金を増やすルーティンを身につけられる書籍『知識ゼロですが、無理なく増えるお金ルーティン教えてください。』を2023年7月20日（木）に発売いたします。



■貯金ゼロ・月1万円の捻出もキツイ状態から、投資ができるほどみるみる貯蓄体質に！

給与が上がらない……と感じている人がいたら、その感覚は正しいものです。日本人の平均給与は20年前と比べて4%低下しており、社会保険料と税負担は1.4倍になったとも言われています。お金に関する話題は将来が不安になるものばかりですが、こんな時代だからこそ、自分のお金は自分で守らねばなりません。

これまで22,000件の家計を再生してきた著者の横山光昭先生が提唱するのは、「お金ルーティン」を身につけること。本書で紹介する手法をルーティンとすることで、無理なくお金を増やせる貯蓄体質に導きます。

■節税・副業・投資など、お金にまつわる情報を1冊に凝縮。図解たっぷり、会話形式でわかりやすい！

本書では、給与明細の見方や、支出の分類といったお金の基本の「き」から、節約・節税の具体的な方法、固定収入の上げ方、投資の始め方といった応用まで、「お金の増やし方」を1冊にぎゅっと凝縮。オールカラーで見開き完結の誌面、会話形式の文章とたくさんの図版で、各項目をわかりやすく解説します。

自分に必要な情報だけを取り出しやすく、日々の生活に取り込むことで、お金ルーティンが身につき、家計サイクルが回りだします。

STEP 1 収支バランスを把握しよう

家計簿をつけて「見える化」

何をするにも、まずは現状の把握が第一。お金を増やすうえでも、自分の収入と支出がどうなっているか確認するところから始まります。給与明細で引かれている税金と手元に残るお金を知ること大切です。

最短でまるわかり！ これさえおさえれば OKの5ステップ

「お金を増やしたいけれど何をすればいいかわからない」。そんなあなたも5ステップを順番にマネすれば、お金を増やす習慣が身につきます。

STEP 2 マネープランを立てよう

人生に必要な金額を試算

人生にはお金が必要なイベントが数多くあります。目先で必要になるお金だけでなく、長期的にかかってくるお金や、受け取れるお金についても知っておくと、今から準備しておくべき金額がわかります。

STEP 3 出費を減らそう

「先取り貯蓄」で確実に貯める

自分の収支と将来に必要なお金がわかたら、家計の黒字部分を増やしていきましょう。無理な節約をしなくても、意外と削れる部分はあります。給与が入ったら自動的に貯蓄分をとっておく「先取り貯蓄」も効果的。

STEP 4 収入を増やそう

スキルアップや転職・副業も視野に

出費を減らすには限界があるもの。そこで家計の黒字部分を増やすために検討するのが、収入を増やすこと。必ずしも副業や転職をしなくても、スキルアップをして今動いている企業で昇給する手段もあります。

STEP 5 投資をしよう

少額からでもコツコツ続けるのが大事

物価が上がると、同じ金額で同じモノが買えなくなります。そのため、物価上昇を上回る利益を得られるよう投資で増やしていくのも、お金を守るうえで重要です。難しいイメージもありますが、実は簡単に始められます。

5ステップでお金が増える「ルーティン」が自然と身につきます

STEP 1 収支バランスを把握しよう

今さら聞けない給与明細の見方

令和〇年〇月支給分 給与支給明細書									
会社名 〇〇株式会社									
氏名 〇〇〇									
項目	出動日数	時間外労働	時間外労働	時間外労働	時間外労働	時間外労働	時間外労働	時間外労働	時間外労働
出勤日数	20日	1日	1日	1日	1日	1日	1日	1日	1日
欠勤日数	1日	1日	1日	1日	1日	1日	1日	1日	1日
基本給	210,000	残業手当	18,000	時間外労働手当	15,000	住宅手当	10,000	車庫料	200,000
賞与	10,000								
健康保険	12,000	厚生年金保険	21,960	雇用保険	1,518	介護保険	38,478	社会保険合計	54,956
住民税	6,000	所得税	11,470	控除額	46,888	給与総額	253,000	差引支給額	206,112
合計	253,000	給与総額	253,000	差引支給額	206,112	差引支給額	206,112	差引支給額	206,112

STEP 1-3 収支バランスを把握しよう

自分の収入を把握しよう

給与明細を毎月よく確認せず捨ててしまいませんか？
給与明細はあなたがどれだけ働いたかを記載し、給与支給の根拠となる重要な書類です。

1 出勤日数
その月に出勤した日数。
有休取得した日に欠勤になっていない？

2 時間外労働手当
いわゆる「残業代」。
正しく支給されているか確認を！

3 総支給額
いわゆる「月収」「額面」と呼ばれるもの

4 各種税金・保険料
税金、年金、保険料など

5 総控除額
給与から天引きされた合計額

6 差引支給額
いわゆる「手取り」と呼ばれるもの

給与明細は大きく「出勤」「支給」「控除」の3項目に分けられます。出勤日数や、残業時間の記載に誤りがないか確認を忘れずに、交通費や住宅手当等の支給漏れがあったというケースもあります。もし記載内容に間違いがあれば、速やかに人事や総務に確認しましょう。

収入の確認が大切なのはわかっただけ、収入って結局振り込まれる給与のことですか？そればそうだけど、給与明細の確認はしてないの？
毎月確認せずに捨ててしまいませんか？
見たってどうせ振り込まれる額は変わらないし。

給与明細はもらったから必ず確認しよう。手違いで本来の給与より低く支給されているかもしれないよ。次ページで解説する6つだけみておけば大丈夫。たった6つだけでいいんですか？そのくらいならなんとかなるかも！

給与明細に直接する「出勤日数」と、「時間外労働」の欄

「総支給額」ってこんなに多いの？銀行に振り込まれる額と全然違う……

給与から天引きされる税金や社会保険料などの「控除」の割合が大きいからね。こうやって、自分の給与やそれにかかる税金を知っておくことも大切だよ。それにしても、こんなに税金が引かれているなんて、なんだかショックだなあ。

まあまあ。税金や社会保険料は、納める人にもメリットがあるから、そう言わずに。

税金を納めるメリットなんてあまり考えたことがありませんでした。それも知りたいです！

（出勤日数）とは……法定労働時間を超えた労働を指す。時間外労働に対する賞金は、基本賃金×1.25倍（支払必要が有、休日や深夜等はさらに加算されるケース）

（手取り月収）とは……会社から支給される給与の総額である「総支給額」から、所得税や住民税などの各種税金、年金や健康保険料などの社会保険料が差し引かれた金額のこと。会社から実際に受け取る金額。

給与明細の見方から、何がどれくらい引かれているかまで、しっかり解説します

■本書は以下のような方におすすめです

- ・ 毎月給与はあるのに、なぜかお金がたまらない方
- ・ 給与明細の見方はよく分からないが、たくさん引かれて手取りが少ないと感じる方
- ・ いろいろな節税や節約方法をネットで見るけれど、何から始めたらよいか分からない方
- ・ つみたてNISAやiDeCoを始めた方が良いと聞かすが、いまいちどういものか分からない方
- ・ お金がなくて将来が不安で、子育てや老後のことが考えられない方

■本書の構成

STEP1：収支バランスを把握しよう～私のお金はどうなっている？～

STEP2：マネープランを立てよう～いくら必要でどうやって貯めればいい？～

STEP3：出費を減らそう～今日から無理なくできる節約&節税～

STEP4：収入を増やそう～固定収入を上げる方法を考える～

STEP5：投資をしよう～自分に合った方法を選ぼう～

■書誌情報



書名：知識ゼロですが、無理なく増えるお金ルーティン教えてください。

著者：横山光昭（著）、ペロンワークス（編）

発売日：2023年7月20日（木）

ページ数：128ページ

サイズ：A5判

定価：1,430円（本体1,300円＋税10%）

電子版価格：1,430円（本体1,300円＋税10%）※インプレス直販価格

ISBN：978-4-295-01738-7

◇Amazonの書籍情報ページ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4295017388>

◇インプレスの書籍情報ページ：

<https://book.impress.co.jp/books/1122101177>

■著者プロフィール

横山光昭（よこやまみつあき）

お金の使い方そのものを改善する独自の家計再生プログラムで、家計の問題の抜本的解決、確実な再生をめざし、個別の相談・指導に高い評価を受けている。これまでの家計再生件数は22,000件を突破。各種メディアへの執筆・講演も多数。著書は90万部を超える『はじめての人のための3000円投資生活』や『年収200万円からの貯金生活宣言』を代表作とし、著作は173冊、累計386万部となる。個人のお金の悩みを解決したいと奔走するファイナンシャルプランナー。 <https://myfp.jp/>

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計7,500万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向けIT関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

E-mail: pr-info@impress.co.jp URL: <https://www.impress.co.jp/>

※弊社はテレワーク推奨中のため電話でのお問い合わせを停止しております。メールまたは Web サイトからお問い合わせください。